

仕分けの方法について

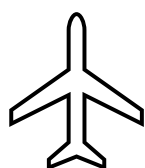
お引越当日、下見の際に伺った仕分けをもとに、再度「お預かりするもの（航空便・船便）」「現地に残すもの」「お手荷物でお持ちいただくもの」の仕分け確認から始めます。確認後、複数のスタッフが、同時に梱包作業を行います。作業の効率化や、行先（船便、航空便、残すもの）に間違いが発生しないよう、お引越当日までに荷物の選別をお願いします。

帰国後比較的
すぐに必要なもの

大型家具、重いもの、
本、壊れやすいもの、
急ぎでないもの

オーナー備品、
エアコン、TV、
リモコン類など

出国間際まで/帰国後
すぐ必要なもの、
貴重品、パスポート



AIR

到着後約2,3週間後着



SEA

到着後約2,3ヶ月後着



STAY

お預かりしないもの



NG

NG

液体、軟膏、ペースト状のもの
食品、アルコール
刃もの、医薬品
リチウム電池製品
壊れやすいもの

開封済みの食品、
スパイス、種子類
薬、洗面用品一部規定あり
※別紙参照

お手荷物へ

棚の段や引き出しごとに、SEA/AIR/STAYの荷物を分けておく



このシールを
使って目印をつけ
ていきます！

◆ここに注意

・お預かりする品物の航空便・船便の行先の間違いのリスクを減らすため、お荷物は仕分け種類ごとにおまとめください。

・引越作業中、貴重品は**必ず身に着けるか
まとめて使わない部屋**において下さい。

トラブルを未然に防ぐため、ご協力をお願いしております。

NG! ★悪い仕分けの例

